### 横須賀市市民協働推進補助金審査申込書

(あて生)構須賀	年(年)月日							
(の) (元) 横須貝	(あて先)横須賀市長							
	団体名							
	申請者 郵便番号 住 所 ( 法人にあっては、主たる) 事務所の所在地 代表者名							
補助希望額	円							
事業の名称								
事業の概要								
実施期間	(着手) 年 月 日( )から (完了) 年 月 日( )まで							
事業の分野	□保健、医療又は福祉の増進 □社会教育の推進 □まちづくりの推進 □観光の振興 □農山漁村振興 □学術、文化、芸術又はスポーツの振興 □環境の保全 □災害救援 □地域安全 □人権の擁護又は平和の推進 □国際協力 □男女共同参画社会の形成の促進 □子どもの健全育成 □情報化社会の発展 □科学技術の振興 □経済活動の活性化 □職業能力の開発又は雇用機会の拡充 □消費者保護 □団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助 □その他( )							
行政との協働 の必要性	□不要□必要							
公開プレゼンテ ーションの実施	□特に希望する							

注 該当する箇所の□にレ点をすること

### 事業計画書

1 現状の課題と 事業の目的 ※事業実施に よっしたい 地域課題ですか?	【現状認識と課題】
	【事業の目的】
2事こ期具 ※よしど解しかそ広市得メ何をでで的 業でいよしい に横がれッすう る効 施解題にうす り賀 は?	【事業の公益性・市民にもたらす効果】
	【先駆性・独創性・専門性等の市民公益活動の特性を生かした効果】
	【その他の効果・波及して得られる効果】

3 事業の内容	【内容・実施方法・実施体制・実施場所・実施日程等】
4 ボランティア 等の活動計画	【広くボランティアや市民が参加できる活動の計画】
ボランティア	【広くボランティアや市民が参加できる活動の計画】

5 申込事業の 実績、改善点 【継続事業 のみ記載】	【直近の事業のふりかえり】 (1)目的の達成度、事業で得られた効果について
	(2) 広報・周知活動による効果について
	(3) 行政・他団体との連携による効果について ※計画通りできなかった場合、その理由は?
	【直近の審査員からのコメントに対する対応】
	【直近の事業実施時からの改善点】

6 補助金の 申込理由と 活用方法	※補助金を申し込んだ理由や目的、補助金の使途は? ※【継続事業の場合】引き続き補助金を申し込んだ理由は?
	【備品を必要とする理由、使用目的・方法】 ※予算書に備品購入費を計上した場合のみ記載
7 補助金減額時 の対応方針	※交付対象事業として採択しても、希望額よりも少ない額で補助金を交付する可能性がありますが、その場合の対応は? □変わらず実施可能 □事業規模を縮小すれば実施可能 □一定の額までなら減額されても実施可能 (具体的には: 円まで) □希望額通りでなければ事業を実施できない
	□その他 ( )
8 行政との協働 の内容	
9 今後の展開	【事業実施後の取り組み方針等】

## 市民協働推進補助金事業予算書

(収入)	(単位	円)

項目	金額	内	訳
自己資金(A)			
市補助金 (B)			
計 $(C) = (A) + (B)$			

【自己資金率】	(A)	/(C)	$\times 100 =$	%
---------	-----	------	----------------	---

(支出) (単位 円)

項	目	金	額	内	訳
合	計				

## (参考) 補助対象外の経費

項	目	金	額	内	訳
合	計				

# 第4号様式(第6条第1項関係)

# 市民公益活動団体(ボランティアグループも含む)の概要

団 体 名 (ボランティア グループも可)				
代 表 者	(氏名) (住所) (〒) (電話) (E-mail)		(FAX)	
連絡 先 (代表者以外の 方が連絡先となる場合に記入してください。)	(氏名) (住所) (〒) (電話) (E-mail)		(FAX)	
設立年月日	年	月 日		
構成員数	(役員数) (会員数)			
団体の設立目 的				
団体の主な活動内容				
主な活動地域				
年 間 予 算	( 年度予算又は	年 月 日~ 年	<b>手 月 日の予算)</b>	円
	助成団体名	助成年度	対象事業名	
過去の助成				
実ったが成れ				
			<u> </u>	